



過ぎゆく夏を満喫 —納涼夏祭り in うぶゆ—



8月20日(日)、産湯海水浴場駐車場で、「納涼夏祭り in うぶゆ ～the end of the summer～」が開催されました。

このイベントは、昨年まで「ひだかニッコリゆかたフェスタ」を開催していた日高町商工会青年部が、町の活性化や観光PRのために、日高町地域振興(株)とタッグを組んで企画。開催場所が産湯海水浴場ということもあり、イベントに遊びに来た浴衣姿のお客さんや、海水浴客で大いに賑わいました。

射的や輪投げなどの出店が沢山あったほか、大声コンテスト、ゆかたコンテストやクエ鍋ペアお食事券が当たる抽選会などの催しで大盛り上がり。最後には砂浜から花火が打ち上げられ、夏のイベントを満喫しました。



ねんりんピック出場！ —ゲートボール・グラウンドゴルフ表敬訪問—



楠山登則さん(グラウンドゴルフ)



原谷チーム(ゲートボール)

秋田県で開催された第30回全国健康福祉祭あきた大会(ねんりんピック秋田2017)に出場を決めて、日高町内のチームが松本町長を表敬訪問しました。

8月16日(水)にはグラウンドゴルフで出場を決めた楠山登則さんが表敬訪問。

ねんりんピックに加えて第30回全国グラウンドゴルフ交歓島根県大会にも出場を決めた楠山さんは「代表に選ばれたからには、日高町のために頑張りたい。ホールインワンを一つでも多く取りたいです」と意気込みを語ってくれました。

また、8月21日(月)にはゲートボールで出場を決めた原谷チームが訪問。

県予選で見事優勝して出場を決めた原谷チームは、松本町長から「県代表として自信を持って頑張ってきて欲しい。素晴らしい試合を期待しています」と激励されると、「代表として精一杯頑張ります。予選突破を目指します」と闘志を燃やしていました。



8月10日(木)、11日(金)に比井小学校(玉置雅己校長)の児童24名が、堺市立日高少年自然の家(志賀小杭地内)において、1泊2日の臨海学校に臨みました。
救命胴衣を着て海に出た児童らは、同施設職員に説明を受けてカヌー・カヤックに挑戦。みんなで力を合わせて船を漕ぎ、海の旅を楽しんでいました。
そのほかにも、カレー作り、レクリエーションなど、2日間で沢山のイベントを体験。友達と協力して過ごす、貴重な夏のひとときを過ごしました。

カヌー・カヤックに挑戦
—比井小・臨海学校—